



埼玉県エコアップ認証事業所取組実施状況報告書

平成29年7月1日

（あて先）
埼玉県知事

報告者 株式会社 田中工業
〒350-0321
埼玉県比企郡鳩山町大字赤沼447
代表取締役 田中歳光
049-296-2191



埼玉県エコアップ認証制度実施要綱第13条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 事業活動の概要

ふりがな	かぶしきがいしゃたなかこうぎょう ほんしゃ			
事業所の名称	株式会社 田中工業 本社			
事業所の所在地	〒355-0321 埼玉県比企郡鳩山町大字赤沼447			
事業の内容	土木構築物及び建築物の設計・施工			
事業の規模	資本金 (万円)	10,000万円	主要製品	土木構築物 及び建築物
	従業員 人数(人)	40人	事業所の 敷地面積(m ²)	2,100 m ²
	()		事業所の 延床面積(m ²)	1835.2 m ²
地球温暖化対策 計画の提出状況	提出日：平成29年7月4日			
地球温暖化対策 推進者名	役職 経営企画部	氏名 田中 亮圭		
担当者	所属 経営企画部	氏名 井口 李恵		
連絡先	電話 049-296-2191	F A X 049-296-4545 電子メール a.tanaka@tanaka-kougyo.com		

2 環境方針 ※（見直しを行った場合、記載すること）

（改正日：平成 年 月 日）

3 環境負荷の現状

（1）環境保全の取組のチェック結果

項目	廃棄物	大気・水質	化学物質	節水・水	製品開発
達成率（％）	100％	100％	100％	80％	100％
前回認証時達成率（％）	95％	100％	100％	80％	100％
項目	建築・開発	グリーン購入	環境教育	その他	
達成率（％）	94％	100％	87％	78％	
前回認証時達成率（％）	94％	91％	78％	78％	

（取組に関する情報・説明）

<廃棄物の排出抑制、リサイクル>

- ・ 電子化の推進による社内書類のペーパーレス化を図った。
- ・ コピーの両面印刷化を極力図った。
- ・ 不要なコピー紙（片面印刷）は、指定の箱で保管し再利用を図った。
- ・ 事務所から発生した廃棄物は、社内に設置したエコステーションで保管し、分別後リサイクルを推進した。
- ・ 各自より発生した生ゴミは、自宅へ持ち帰るように指導した。

<CO₂、大気環境汚染の抑制>

- ・ エコ運転教育を実施し、エコドライブに対する意識向上と啓発を行った。
- ・ エコドライブ10の進めを推進した。
- ・ 全従業員に毎日の走行及び点検記録を運転日誌に記録させた。
- ・ 安全運転管理者の月次車両点検を実施した。
- ・ 室内温度の管理（冷房時 28℃、暖房時 20℃）を推進した。
- ・ 既存の古いエアコンをインバータエアコンに切り替えた。
- ・ 同じく照明器具もインバータ型照明器具に順次切り替えを実施した。
- ・ 季節によるクールビズとウォームビズを励行した。
- ・ 夏場は南面に壁面緑化（グリーンカーテン）を設置した。
- ・ 休憩時間及び不要時の照明は消灯した。

- ・ 省エネ型の蛍光灯に交換した。

<節水・水の効率利用>

- ・ 節水の継続的教育と節水を徹底して、使用量の削減を図った。
- ・ 蛇口の水圧及び吐出量を最小限に調節した。
- ・ 雨水の樋と貯留タンクを連結して、雨水の利用を図った。

<グリーン調達推進>

- ・ 再生資源を多く利用している「エコマーク」製品を優先した。
- ・ 再生品を優先的に使用した。

<環境教育>

- ・ 年2回環境の取り組みについて環境教育を実施した。
- ・ 月次パトロールにて、環境への配慮、対応について指導した。

<その他>

- ・ 彩の国ロードサポートを年4回実施した。
- ・ 毎年「ふれあい市野川クリーンアップ作戦」に参加した。
- ・ 毎年「防災訓練」を実施している。
- ・ 環境への配慮に取り組んだ従業員及び公に表彰された従業員には、評価表彰制度を導入している。

(2) 環境への負荷のチェック結果

ア) 建物系 CO₂排出量 (「算定報告様式 (建物系)」より転記)

項 目		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	28.0	27.0	30.0	34.0
原単位 (従業員当たり)	t-CO ₂ /㎡	0.0288	0.0288	0.0320	0.0185
原単位の指標数	(床面積)	936.4	936.4	936.4	1835.2

イ) 工場・現場系 CO₂排出量 (「算定報告様式 (工場・現場)」より転記)

項 目		24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年				
原単位 (従業員当たり)	t-CO ₂ /人				
原単位の指標数	(人)				

ウ) 自動車燃料 CO₂排出量 (「自動車燃料チェックシート」より転記)

項 目		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	63.4	63.2	75.5	88.7
原単位 (従業員当たり)	t-CO ₂ /台	2.1862	2.1793	2.1571	2.2175
原単位の指標数	(台)	29	29	35	40

エ) 合 計 (ア+イ+ウ)

項 目		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	90.4	90.2	105.5	122.7
原単位 (従業員当たり)	t-CO ₂ /人	3.1183	3.1086	3.0129	3.0675
原単位の指標数	(人)	29	29	35	40

(3) 二酸化炭素排出量及び原単位の実績

(基準値：平成25年度～平成27年度の3か年平均)

年度	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	基準値比 増減量 (t-CO ₂)	基準値比 増減率 (%)	CO ₂ 原単位 (従業員数当 たり)(t- CO ₂ /人)	基準値比 増減量 (従業員数当 たり)(t- CO ₂ /人)	基準値比 増減率 (%)
基準値	91.2			3.1459		
27年度	105.5	14.3	15.6%	3.0143	△0.1316	△4.2%
28年度	122.7	31.5	34.5%	3.0675	△0.0874	△2.5%
29年度						
平均 増減率			25.1%			△3.3%

(4) 二酸化炭素排出量等の増減に関する情報・説明

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

今年度より、CO₂ 排出係数の変更に伴い、数字の変動が大幅にあった。従業員数も5名増員し、ガソリンの使用量が増加した。省エネ活動は、継続的に進めております。従業員に対し、省エネ活動に関する教育や指導を行った。個別毎には、次のとおりである。

<電気使用量によるCO₂ 排出量について>

平成27年度は従業員数増員及び本社別棟の増設による工事等で電気使用量によるCO₂ 排出量H27が29.7(t-CO₂)に対してH28が34.2(t-CO₂)で4.5(t-CO₂)増加した。

今後以下のような取り組みを取り組んでいく。

- ① 室内温度の設定管理（冷房時28℃、暖房時20℃）の徹底
- ② 夏場の壁面緑化（グリーンカーテン）の設置
- ③ インバーター型照明器具の導入
- ④ 省エネ型の蛍光灯交換
- ⑤ 休憩時間不要な照明の消灯化

<灯油燃料によるCO₂ 排出量について>

- ・ 灯油燃料によるCO₂ 排出量は、H22年度以降、CO₂ 排出量の高い灯油を使用していた暖房機器を全て電気式の空調機へ切り換え、灯油燃料の使用量を0にした。

<ガス使用量によるCO₂ 排出量について>

湯沸かし器、給湯器の運転効果があったが、従業員数増員によりはしたがH28は28kgで前年度より1kg減少した。

<自動車燃料によるCO₂ 排出量について>

- ・ エコドライブ10の進め効果とエコ運転教育に伴う効果があったが従業員数増員によりCO₂ 排出量H27が75.45(t-CO₂)に対してH28が88.73t(t-CO₂)と13.28(t-CO₂)増加した。

(5) その他環境に重大な影響を与える項目の実績及びその情報・説明

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

廃棄物排出量
前年度比では、0.04 t 増加した。従業員数あたりでは、0.0067 t 減少した。

水道使用量
前年度比では、88 m³増加した。

(6) 二酸化炭素削減対策等の取組状況

別添「二酸化炭素削減対策等チェックシート」のとおり (追加対策に関するコメント)

4 環境への負荷低減の目標

※ (見直しを行った場合、記載すること)

(1) 二酸化炭素の削減目標

年度	目標排出量 (t-CO2)	基準値 (t-CO2)	増減量 (t-CO2)	増減率 (%)	目標 原単位 (従業員数当たり) (t-CO2/人)	基準値 (従業員数当たり) (t-CO2/人)	増減量 (従業員数当たり) (t-CO2/人)	増減率 (%)
27年度	89.4	91.2	△1.8	△2.0%	3.0828	3.1457	△0.0629	△2.0%
28年度	87.6		△3.6	△4.0%	3.0212		△0.1245	△4.0%
29年度	85.8		△5.4	△6.0%	2.9570		△0.1887	△6.0%
平均削減率				△6.0%				△6.0%

(2) 二酸化炭素排出量等の削減目標に関する情報・説明

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

(3) その他環境に重大な影響を与える項目の目標及び情報・説明

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

5 環境負荷低減に向けた具体的な取組結果

(1) 二酸化炭素削減の取組結果

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

<電気使用量削減>

- ・ 室内温度の管理（冷房時 28℃、暖房時 20℃）をした。
- ・ 季節によるクールビズとウォームビズを励行した。
- ・ 夏場は南面に壁面緑化（グリーンカーテン）を設置した。
- ・ 休憩及び不要時の照明は消灯した。
- ・ 省エネ型の蛍光灯に交換した。

<ガス使用量削減>

- ・ 湯沸かし器は、4月～10月までは元栓を閉めて使用を控えた。
- ・ 湯沸かし器は、能力切り換えを「小」の状態で使用した。
- ・ ガスコンロの使用は、必要時のみとした。
- ・

<自動車燃料等削減>

- ・ エコ運転教育を実施し、エコドライブに対する意識向上と啓発をした。
- ・ エコ運転の取組で「エコドライブ 10 の進め」を実施した。
- ・ 年式の古い車両および燃費の悪い車両を、今年度は 10 台入れ替えをした。
- ・ 全従業員に毎日の走行及び点検記録を運転日誌に義務付け、運転の管理状況と併せて燃費意識を高めた。
- ・ 安全運転管理者の月次車両点検を開始した。
- ・ 車載カメラの設置により環境配慮をする運転を心がけるように努めた。

※その他、詳細な具体的な取組は、「エコアップ手順書」の省エネ手順による。

(2) その他環境に重大な影響を与える項目の取組結果

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

<廃棄物の発生抑制、リサイクル>

- ・ コピーの両面印刷化を極力図った。
- ・ 不要なコピー紙（片面印刷）は、指定の箱で保管し再利用を図った。
- ・ 事務所から発生した廃棄物は、社内に設置したエコステーションで保管し、分別後リサイクルを推進した。
- ・ 各自より発生した生ゴミは、自宅へ持ち帰るように指導した。

その他、詳細な具体的な取組は、「エコアップ手順書」の廃棄物手順による

6 取組の実施体制

(1) 各取組の分担や責任者の配置状況 ※（見直しを行った場合、記載すること）

（※組織図を添付）これまでの取組分担と責任者の配置を継続している。

(2) 取組の従業員への周知状況

環境方針、目標、取組については、朝礼や掲示で周知を図っている。
目標への到達度及び取組については、月次の品質環境安全会議で決定された具体的な施策を全従業員が展開している。

7 取組の運用状況

(1) 目標達成状況と取組実施状況の確認・点検概況

（直近の内部環境監査日：平成 28 年 11 月 30 日）

- ①代表者が半期毎に目標管理を確認している。
- ②毎月の品質環境安全会議で、地球温暖化対策推進者を中心にして、各責任者が目標達成と取組の進捗状況を定期的に確認している。
- ③毎月の店社パトロールで、取組状況の監視及び指導がされている。

(1) 確認・点検結果に基づく対応概況

- ・ 確認、点検結果を基に、問題点の原因分析を行い、対応策を検討して改善に取り組んでいる。
- ・ 問題点の内容から、必要に応じて予防処置または是正処置を施している。
- ・ 予防処置及び是正処置の再発防止の管理策にリスクアセスメントを取り入れている。
- ・ 一連の実施状況及び確認、点検並びに対応対策まで P D C A について内部監査を実施している。

8 評価・見直し

(1) 代表者等による全体の取組の評価・見直し概況

【代表者の見直し日：平成 28 年 12 月 1 日】

- ・ 代表者による取組の評価・見直しのマネジメントレビューを平成 28 年度は 2 回実施した。（実施日 平成 28 年 6 月 27 日、12 月 1 日）
- ・ 内部監査の結果から、地球温暖化対策推進者が監査報告と併せて改善案が代表者に報告されている。

(2) 見直し結果の従業員への伝達状況

- ・ 見直しの結果、改善事項については品質環境会議において部門責任者を通じて全従業員に伝達を図った。
- ・ また、朝礼や会議体等の社内コミュニケーションツールのなかで口頭伝達もされている。
- ・ 毎年全従業員に配布される社長方針書に見直し結果が次年度目標として示されている。

9 公表

取組実施状況報告（エコアップ認証）の公表状況

- ・エコアップ認証事業所取組実施状況結果については、事業所内で閲覧ができる状況にある。
- ・公表の方法は次のとおり
 事業所（埼玉県比企郡鳩山町大字赤沼447）
 時間；9:00～17:00（土・日・祭日を除く）
 場所：担当部署 総務課
 電話：049-296-2191
 ホームページアドレス：www.tanaka-kougyo.com

関係書類について

項 目	添 付 書 類
1 エコアップ認証EMS	①環境保全に関する取組チェックシート ②燃料等使用量の単位換算（建物系）、算定報告様式（建物系） ③燃料等使用量の単位換算（工場・現場）、算定報告様式（工場・現場） ④自動車燃料に関するCO2排出量（自動車燃料チェックシート） ⑤廃棄物等排出量実績（自己排出分） ⑥エコアップ認証にかかる目標達成のための具体的な取組（計画）と実施状況の確認・評価の記録（写）（ISOなどのEMP） ⑦会社全体の組織図（工場・支社・支店・営業所等が確認できるもの） ⑧事業所一覧（複数の事業所がある場合） ⑨内部環境監査の記録（写） ⑩マネジメントレビューの記録（写） ⑪自動車の給油量・燃費管理表（任意） ⑫法令及びその他要求事項遵守評価表 ⑬その他必要と認める書類
2 二酸化炭素削減対策等	①二酸化炭素削減対策等チェックシート ②その他必要と認める書類
3 欠格要件	①必要と認める書類